



# 国際交流のひろば



## 短期留学生修了証書授与式

9月2日(月)15時から学長室において短期留学生修了証書授与式を執り行いました。

昨年10月から特別聴講学生として在籍した哈爾濱師範大学およびチャナツカレ・オンセキズ・マルト大学からの2名に学長から修了証書が授与されました。

1年間の留学を無事に終え、ほっとした様子で、それぞれ帰国の途に就きました。



### 特別聴講学生 李賀(中国)

振り返ると上教大で過ごした日々が自分にとって、どれほど貴重で豊かな時間であったかをかみしめています。空気が澄んでいて、鳥が鳴く朝に単語を覚え、静かな図書館で本を読み、夕方にゼミ室で綺麗な夕焼けを見るのは幸せでした。一年間、野澤先生や日本人の友達は私に温かい手を差し伸べてくださり、様々な困難を乗り越えました。気楽な雰囲気の中、私の日本語は進歩を遂げ、楽しい留学生生活を過ごしました。勉強以外に、日本を旅行しました。天草のジャンプしたイルカ、白浜海のエメラルドグリーンの海、鳴門の巨大な渦潮など大自然に感心しました。2024年の元日、上越で私は能登半島地震の苦しみを味わいました。日本人は災害の脅威に直面する時、助け合い、一緒に難局を乗り越える場面の粘り強い精神を心から敬服しています。この場をお借りしてお世話になった皆さまにお礼を申し上げますとともに、上越教育大学の益々のご清栄と、哈爾濱師範大学と上越教育大学が中日両国の友好の架け橋として学術交流を続けられることをお祈り申し上げます。改めて、本当にありがとうございました。



## 修了生からの手紙

令和6年3月に教職大学院(幼年教育)を修了し、現在、中国で活躍されている唐一欣さんからお手紙が届きました。

### 令和5年度教職大学院修了生 唐一欣(中国)

皆さま、ご無沙汰しております。お元気ですか。2020年から2024年まで、幼年教育コース山口ゼミでお世話になりました。現在は中国江蘇省の幼児師範専門学校に勤めています。振り返ってみると、上越教育大学大学院で、専門的知識と実践力を身につけ、未来への挑戦を支える土台ができたと感じています。

在学中、様々な活動に参加することによって、地域の人々とのつながりができました。その中で、一番印象に残ったのは「留学生スキーのつどい」でした。上越は、スキー発祥地であり、スキー体験を通して、参加者相互の友情が深まり、スキーを好きになった上で、雪国の魅力を存分に感じる事ができました。

間もなく上越から離れて半年経ちますが、上越で過ごした貴重な時間はまざまざと思い出すことができます。改めて、今までご支援くださった上越教育大学の皆様に厚く御礼申し上げます。



上海安福街のwigglewigglesにて

### 発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」  
TEL:025-521-3299(研究連携課 国際交流・地域連携チーム)